福祉科１年生　高齢者疑似体験

　福祉科１年生が高齢者擬似体験を行いました。白内障や視野狭窄の体験、腰曲げベルトを付けての歩行体験、イヤーマフをつけてのコミュニケーション体験、車いすに乗ったままの自販機使用等、様々な体験を行いました。体験を通して感じた不便さや不自由さを正しく理解し、適切な支援に繋げられるようにしていきたいと思います。